

Narita Airport News

NAN

2015年2月2日 No.275
成田空港の運用状況 (2014年12月)

区 分	10月	11月	12月		日平均
			前年同月比(%)	前年同月比(%)	
航空機発着回数(回)	19,233	18,253	102	18,935	611
国際線	14,955	14,331	100	14,780	477
旅客便	12,773	12,082	99	12,541	405
貨物便	2,037	2,090	108	2,011	65
その他	145	159	95	228	7
国内線	4,278	3,922	108	4,155	134
旅客便	4,140	3,788	109	4,039	130
貨物便	68	80	103	76	2
その他	70	54	89	40	1
航空旅客数(人)	2,932,252	2,755,136	98	2,843,590	91,729
国際線	2,429,876	2,287,262	94	2,376,566	76,663
日本人	1,134,423	1,090,123	85	1,065,706	34,378
外国人	907,127	834,267	115	878,940	28,353
通過客	388,326	362,872	85	431,920	13,933
国内線	502,376	467,874	121	467,024	15,065
航空貨物量(t)	178,818	181,550	99	171,785	5,541
積込	83,604	83,415	104	81,050	2,615
輸出	54,525	52,335	104	52,503	1,694
仮陸揚	29,079	31,080	104	28,547	921
取卸	95,214	98,135	95	90,735	2,927
輸入	65,954	67,057	91	63,110	2,036
仮陸揚	29,260	31,078	106	27,625	891
給油量(kl)	385,996	367,832	92	381,631	12,311

(注) 1. 11月、12月は速報値。

2. 航空貨物量は東京税関の資料による。

羽田空港の運用状況

区 分	10月	11月	12月	
			前年同月比(%)	日平均
国際線(人)	981,345	957,331	143	31,911
日本人	639,844	634,155	141	21,139
外国人	341,501	323,176	146	10,773
航空貨物量(t)	29,336	31,178	199	1,039
積込	13,192	13,778	234	459
取卸	16,144	17,400	178	580

・国際線旅客数は法務省、航空貨物量は東京税関の資料による。

航空機発着回数

前年同月比 +1% (100回増、一昨年同月比 +4%) 38カ月連続で前年同月を上回りました。

総発着回数、国内線発着回数ともに、12月として過去最高となりました。路線別でみると台湾線が前年同月比29%増と大きく伸びています。

航空旅客数

前年同月比▲4% (125,234人減、一昨年同月比 +3%) 7カ月連続で前年同月を下回りました。

日本人旅客は羽田空港へ流れていることもあり、10%以上の減少が続いています。一方、外国人旅客数は、円安基調や中華圏からの訪日旅客増加等により、23カ月連

続で前年同月を上回り、12月として過去最高となりました。国内線旅客数は前年同月比9%増の467,024人と、12月として過去最高となり、41カ月連続で前年を上回りました。

航空貨物量

前年同月比0% (57トン増、一昨年同月比 +5%)、円安により輸出は好調でしたが輸入は減少しています。仮陸揚貨物量は12月として過去最高となりました。

東京税関の資料によると、輸入貨物の内訳ではドライ貨物は9カ月連続で前年を割り込みました。また、植物・野菜・水産物等が減少し、生鮮貨物は24カ月連続で対前年同月比がマイナスとなりました。

空港の運用状況（2014年暦年）

区 分	2012年	2013年	2014年			
			前年比(%)	前年比(%)	日平均	
航空機発着回数(回)	208,704	221,692	106	229,581	104	629
国際線	173,325	175,854	101	178,304	101	489
旅客便	148,007	151,507	102	152,787	101	419
貨物便	23,437	22,162	95	23,406	106	64
その他	1,881	2,185	116	2,111	97	6
国内線	35,379	45,838	130	51,277	112	140
旅客便	33,956	44,428	131	49,346	111	135
貨物便	157	700	446	879	126	2
その他	1,266	710	56	1,052	148	3
航空旅客数(人)	32,793,596	35,379,408	108	35,594,965	101	97,520
国際線	29,557,331	30,554,202	103	29,651,395	97	81,237
日本人	16,455,065	16,099,601	98	14,182,233	88	38,855
外国人	7,396,734	8,789,673	119	10,141,312	115	27,784
通過客	5,705,532	5,664,928	99	5,327,850	94	14,597
国内線	3,236,265	4,825,206	149	5,943,570	123	16,284
航空貨物量(t)	1,952,207	1,940,628	99	2,043,372	105	5,598
積込	868,618	861,788	99	938,770	109	2,572
輸出	622,863	562,381	90	595,920	106	1,633
仮陸揚	245,755	299,407	122	342,850	115	939
取卸	1,083,589	1,078,840	100	1,104,602	102	3,026
輸入	846,403	784,874	93	763,324	97	2,091
仮陸揚	237,186	293,966	124	341,278	116	935
給油量(kl)	4,628,179	4,771,485	103	4,692,838	98	12,857

(注) 1. 航空機発着回数は回転翼機を除く。
3. 2014年は速報値。

2. 国内線旅客数は回転翼機によるものを除く。
4. 航空貨物量は東京税関の資料による。

航空機発着回数

前年比+4%（7,889回増、一昨年+10%）、LCCを中心とした新規就航や増便により発着回数は過去最高となりました。

旅客便の路線別では、台湾線が39%増、アジア線とオセアニア線が5%増加、一方、欧州線は12%減、グアム線が11%減となりました。

また、貨物便の路線別ではアジア線39%増、韓国線24%増、オセアニア線が21%増となりました。航空会社別ではANAが19%増、次いで大韓航空が11%増加しました。

航空旅客数

前年比+1%（215,557人増、一昨年比+9%）と、2007年の記録を7年ぶりに更新し、過去最高となりました。

国際線は3%減少しましたが、国内線はLCCの新規就航や増便などにより23%増加しました。

円安等の影響により、国際線の日本人は前年比12%減、外国人は15%増となりました。

航空貨物量

前年比+5%（102,744トン増、一昨年比+5%）、総取扱量は4年振り、東日本大震災以降では初めて200万トンを超えました。

仮陸揚は初めて60万トンを突破し、過去最高となりました。

国内の4空港の年末年始出入国者数

東京入国管理局が発表した、年末年始（12月19日～1月4日）の成田空港の出入国者数は、約121万6,650人で前年同期比5.9%減となりました。

これは昨年3月に羽田空港の国際線枠が増えたことによる影響と考えられます。羽田空港の出入国者数は約58万600人で前年同期比52.9%増となり、日本人は同比42.8%増、外国人は同比76.3%増となりました。

成田の日本人出入国者数は約69万7,020人で前年同期比17.8%減でした。円安で日本人が海外旅行を控えたことが影響したと考えられます。

外国人の出入国者数は約51万9,630人で同比16.8%増となりました。日本観光の割安感や、東南アジアからの観光ビザ緩和などが増加の要因と考えられます。

成田空港

期 間	今期 12月19日(金)～1月4日(日) 17日間	前期 12月20日(金)～1月5日(日) 17日間	前年比
出入国者数	1,216,650	1,292,540	94.1%
日本人計	697,020	847,570	82.2%
出国	339,700	418,500	81.2%
入国	357,320	429,070	83.3%
外国人計	519,630	444,970	116.8%
出国	276,530	241,270	114.6%
入国	243,100	203,700	119.3%

羽田空港

期 間	今期 12月19日(金)～1月4日(日) 17日間	前期 12月20日(金)～1月5日(日) 17日間	前年比
出入国者数	580,600	379,700	152.9%
日本人計	378,900	265,300	142.8%
出国	185,600	131,200	141.5%
入国	193,300	134,100	144.1%
外国人計	201,700	114,400	176.3%
出国	111,000	63,700	174.3%
入国	90,700	50,700	178.9%

関西空港

期 間	今期 12月23日(火)～1月4日(日) 13日間	前期 12月25日(水)～1月6日(月) 13日間	前年比
出入国者数	521,320	487,700	106.9%
日本人計	284,370	331,700	85.7%
出国	140,220	164,600	85.2%
入国	144,150	167,100	86.3%
外国人計	236,950	156,000	151.9%
出国	125,840	84,300	149.3%
入国	111,110	71,700	155.0%

中部空港

期 間	今期 12月19日(金)～1月4日(日) 17日間	前期 12月20日(金)～1月5日(日) 17日間	前年比
出入国者数	224,020	212,990	105.2%
日本人計	153,910	165,490	93.0%
出国	75,330	80,760	93.3%
入国	78,580	84,730	92.7%
外国人計	70,110	47,500	147.6%
出国	39,460	27,140	145.4%
入国	30,650	20,360	150.5%

航空関係予算案 成田は44億円

政府は2015年度予算案を閣議決定しました。国交省航空局関係予算は前年度より39億円多い3,695億円となりました。9月の概算要求に対して成田は2億円減額、羽田は要求どおりとなりました。

航空局は、「成田空港では2014年度中の発着容量の30万回化を着実に実施する。また、国際線ネットワークを一層強化するとともにLCCやビジネスジェット等の新たなニーズへの対応強化等を図り、アジアのハブ空港としての地位を確立する」としています。具体的には国際会議の参加者等の入国手続きを優先しておこなうため、国内空港初のファーストレーンを設置します。

鉄道局予算では成田空港と羽田空港を1時間弱で結ぶ都心直結線の予算2.16億円が計上されました。

	15年度予算額	事業概要
成田空港	44億円(29)	<ul style="list-style-type: none"> ・庁舎耐震化、航空保安施設の老朽化更新等 ・ファーストレーンの設定 ・首都圏空港の更なる機能強化の具体化に向けた調査 <p><参考> 空港会社事業(約593億円) エプロン等の施設整備、旅客ターミナルビル固定ゲート延伸</p>
羽田空港	292億円(291)	<ul style="list-style-type: none"> ・エプロン・誘導路整備、際内トンネル整備、空港アクセス道路改良、C滑走路等の耐震対策 ・航空保安施設の老朽化更新等 ・首都圏空港の更なる機能強化の具体化に向けた調査
関西空港等	83億円(87)	<ul style="list-style-type: none"> ・ファーストレーンの設定等、C I Qの充実整備 ・航空保安施設の老朽化更新等
中部空港	3億円(24)	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の中部圏の空港のあり方等の調査 ・航空保安施設の老朽化更新等

※()は前年度予算

日本カンボジア・ラオスと 航空協定に署名

日本はカンボジア、ラオスの2カ国と、それぞれ航空協定に署名しました。協定は両国への定期航空運営の許可、関税免除、輸送力・運賃の決定などの取り決めで、国会の承認手続きを経て発効することになります。この協定により、両国間との定期航空便の運営が可能となり、相互の新規就航が期待されます。

今回の締結により、日本は全てのASEAN加盟国と航空協定を結ぶことになりました。

中国人へのビザ発券緩和

中国人の個人観光客が日本を訪れるのに必要な「ビザ」のうち「数次ビザ」の発給要件が1月19日から緩和されました。

具体的な緩和内容は、以下のとおりです。

(1) 商用目的の者や文化人・知識人に対する数次ビザ
これまで求めていた日本への渡航歴の廃止や日本側身元保証人からの身元保証書等の書類を省略します。

(2) 個人観光客の沖縄・東北三県数次ビザ
これまでの「十分な経済力を有する者とその家族」のほか、新たに経済要件を緩和し、「一定の経済力を有し、過去3年以内に日本への短期滞在での渡航歴がある者とその家族」に対しても、数次ビザを発給します。また、これまで認めていなかった家族のみの渡航も可能とし、滞在期間は90日から30日に変更します。

(3) 高所得者に対する個人観光数次ビザ
新たに、「相当の高所得を有する者とその家族」に対しては、1回目の訪日の際における特定の訪問地を設けない数次ビザ（有効期間5年、1回の滞在期間90日）の発給を開始します。

消費税免税店 参入容易に

昨年10月に外国人旅行者向け免税品が一般物品、消耗品を含め全品目に拡大されました。さらに店頭での免税手続きが簡素化されたことにより、外国人向け消費税免税店の新規開設に弾みがつきました。

4月からは新たに「免税手続きの第三者への委託」が始まり、免税店参入が容易になります。

手続きを受託した業者は、これまで各店舗が行うことになっていた免税手続きを専門に行う「申告カウンター」をショッピングモールに開設。購入者は各店舗での買い物の合算を消費税免税品として、カウンターで申告することができるようになり、免税での買い物がしやすくなります。

また、免税店参入を考えている店舗にとっても面倒な免税手続き抜きで販売ができ、売上アップが見込めます。

国内の消費税免税店は、昨年4月に5700店あまりだったものが半年で9300店以上に増えています。

輸入超過過去最大 成田貿易概況

東京税関は2014年の成田空港貿易概況を発表しました。輸出額は2年連続、輸入額は3年連続増加、輸入超過は過去最大になりました。地域別では米国・EU・中国の輸出入がともに増加しました。

輸入超過の要因としてスマートフォンなど通信機器の増加があります。通信機器は成田空港の主要輸入品目で2010年以降5年連続で増加しており、金額ベースでは全国シェアの約6割を占めています。輸入元の8割は中国となっています。

輸出入額の推移をみると、輸出額では成田空港は2012年以降、名古屋港に次いで2位、輸入額は1984年以降、全国1位を続けています。

2014年 主要港輸出入額

	輸出			輸入		
	価額(億円)	前年比	空港構成比	価額(億円)	前年比	空港構成比
成田空港	81,104	103%	54%	116,566	106%	68%
羽田空港	2,099	105%	1%	5,860	123%	3%
新潟空港	3	79%	0%	5	117%	0%
関西空港	48,910	112%	33%	35,811	106%	21%
中部空港	8,609	113%	6%	8,610	104%	5%
福岡空港	7,324	172%	5%	3,347	111%	2%
那覇空港	72	173%	0%	110	87%	0%

	価額(億円)	前年比	海港構成比	価額(億円)	前年比	海港構成比
東京港	61,377	112%	11%	109,995	110%	16%
横浜港	71,180	106%	12%	46,121	111%	7%
神戸港	54,851	105%	9%	31,398	107%	5%
大阪港	32,628	108%	6%	51,460	106%	8%
名古屋港	113,745	103%	20%	57,160	109%	8%

成田空港貿易額の推移

年	輸出		輸入	
	価額(億円)	指数	価額(億円)	指数
2014	81,104	441.3	116,566	604.2
2013	78,574	427.5	109,867	569.4
2012	78,397	426.5	94,328	488.9
2011	92,288	502.1	92,406	478.9
2010	103,412	562.6	98,693	511.5
2009	82,967	451.4	84,920	440.1
2008	112,086	609.8	113,668	589.1
2007	128,882	701.2	124,984	647.8
2006	119,640	650.9	121,695	630.7
2005	106,373	578.8	109,252	566.3
2000	98,325	535.0	94,122	487.8
1990	46,752	254.4	52,462	271.9
1980	18,379	100.0	19,294	100.0

※指数は1980年を100とする。

航空各社の動向

ANA 成田ークアラルンプール線開設

ホノルル線は増便

ANAは9月1日(火)から、成田ークアラルンプール線を新規開設し、デイリーで運航します。使用機材はB787-8型機、座席数は240席(ビジネスクラス42席、エコノミークラス198席)。

また7月17日(金)から、成田ーホノルル線を1日1便から2便に増便し、3月29日からは14年冬ダイヤで減便していた成田ー成都線を週4便からデイリーに戻し運航します。

ANAでは、すでに成田ーヒューストン線の新規開設、成田ーシンガポール線、バンコク線の増便を発表しています。

運航スケジュール(15年9月1日～)
成田ークアラルンプール

便名	運航時刻
NH815	17:20 - 23:35

クアラルンプールー成田

便名	運航時刻
NH816	07:00 - 15:00

運航スケジュール(15年7月17日～)

成田ーホノルル

便名	運航時刻
NH184※	20:35 - 09:10
NH182	21:35 - 09:55

ホノルルー成田

便名	運航時刻
NH183※	11:40 - 14:55
NH181	12:45 - 16:15

※増便

ANA 新規開設・増便

路線	実施時期	現行	変更後
成田ーヒューストン	6月12日～	—	1便/日
成田ークアラルンプール	9月1日～	—	1便/日
成田ーシンガポール	6月11日～	1便/日	2便/日
成田ーバンコク	8月1日～	1便/日	2便/日
成田ーホノルル	7月17日～	1便/日	2便/日
成田ー成都	3月29日～	4便/週	1便/日

JAL 成田ーモスクワ線 増便

JALは3月29日(日)から、成田ーモスクワ線を増便します。現在は水・金・日曜日の週3便で運航していますが、月曜日を追加し週4便で運航します。使用機材はB787-8型機。

運航スケジュール(15年3月29日～)

成田ーモスクワ

便名	運航時刻	運航日
JL441	10:45 - 15:00	月・水・金・日

モスクワー成田

便名	運航時刻	運航日
JL442	17:15 - 08:35	月・水・金・日

エチオピア航空

4月から成田ーアディスアベバ線 就航

エチオピア航空(ETH)は4月20日(月)から、成田ーアディスアベバ線(香港経由)に就航すると正式発表しました。使用機材はB787型機。スターアライアンスに加盟するANAとのコードシェアにより週3便運航します。

日本とエチオピアは13年12月、航空当局間協議で成田空港に週7便乗り入れる枠組みを新設することで合意。ETHは、昨年12月20日から運航を開始する予定でしたが、エボラ出血熱流行の影響を受けて延期していました。

運航スケジュール(15年4月20日～)

成田ーアディスアベバ

便名	運航時刻	運航日
ET673	20:45 - 06:00	火・木・土

アディスアベバー成田

便名	運航時刻	運航日
ET672	22:15 - 19:30	月・水・金

香港エクスプレス 成田線増便

香港エクスプレス(HKE)は2月6日(金)から、成田ー香港線を増便します。中国の旧正月やイースターに合わせて、現在のデイリー運航に、月・火・水・金・日の週5便を加え、週12便で運航します。

HKEは昨年12月に新規就航しました。使用ターミナルは第2PTBです。

バニラ 今月から成田ー高雄線新規就航

バニラエア(VNL)は2月1日から、新規路線となる成田ー高雄線を開設しました。台湾域内へは台北線に続き2路線目で、デイリー運航します。運賃は7,000円から。

運航スケジュール

成田ー高雄

便名	運航時刻	運航日
JW121	11:45 - 15:20	毎日

高雄ー成田

便名	運航時刻	運航日
JW122	16:00 - 20:25	毎日

ジェットスター・ジャパン カンタスとコードシェア

ジェットスター・ジャパン (JJP) は1月15日から、カンタス航空 (QFA) とのコードシェアを開始しました。対象となる路線は、JJP の成田—新千歳、関空、高松、松山、福岡、大分、熊本、鹿児島、沖縄の9路線となります。

以前、JJP は QFA とマイレージ提携を行っていましたが、コードシェアは初めてとなります。

なお、JJP はすでに JAL とアメリカン航空 (AAL) とコードシェアを実施しています。

ガルーダ・インドネシア航空 ジャカルタ線運休

ガルーダ・インドネシア航空 (GIA) は1月11日から3月25日 (水) まで、成田—ジャカルタ線を運休 (3月7日のみ運航) しています。

GIA では、ルピア安・円安の影響による旅客の低迷や他社の参入による需要環境の変化を受けて、全世界的な運航計画の見直しを行い業績回復を目指すとしています。

SKY 民事再生法申請

1月28日、スカイマーク (SKY) は東京地裁に民事再生手続きを申請しました。

負債額は710億円。西久保社長は辞任しました。

同社は2012年6月からエアバス A330 をリースしましたが昨年1月からの急激な円安の進行により支払いが大きな負担となっていました。また LCC との競争による搭乗率低下、エアバス社と契約した A380 6機の購入キャンセルに係る違約金830億円の支払いを求められ、資金繰りが困難になったことから自主再建を断念しました。同社は運航継続を表明しています。

なお、同社は ANA、JAL と羽田、神戸、札幌、福岡、鹿児島、那覇を結ぶ5路線36便で、共同運航する見通しです。

また SKY は2月1日から、A330 型機を運休し B737-800 型機による運航に統一、同日から12路線で減便を実施し、1日の運航便数を152便から128便にします。減便路線は、茨城—札幌・福岡・米子^{※1}線、神戸—札幌・米子・那覇線、仙台—札幌・福岡^{※2}線、中部—札幌・那覇線、福岡—那覇線、那覇—宮古・石垣線、羽田—石垣線^{※3}。

※1 神戸経由便、※2 水曜日のみ運休、※3 那覇経由便

NEX 外国人向け企画乗車券発売

JR 東日本は3月14日 (土) から、訪日外国人旅行者向けのおトクなきっぷ「NEX TOKYO Round Trip Ticket」の発売を開始します。このきっぷは NEX の

普通車指定席をおトクに利用できる往復タイプのきっぷで、これまでは片道で販売していました。利用期間は通年。料金は大人 (12歳以上) 4,000円、小児 (6歳~11歳) 2,000円、有効期間は14日間。利用条件は、外国のパスポートを所持している者限定です。

成田にビジネスジェットハンガーオープン

株式会社エージーピー (以下 AGP) は2月1日から、NAA が保有する NAA 第1ハンガーをビジネスジェットハンガー (格納庫) として使用を開始しました。広さは7,655㎡。

AGP は、今後の首都圏のビジネスジェット利用ニーズの需要に応えるため、ビジネスジェット運航支援事業を開始しました。



NAA プレスリリースより

JR 東日本 早朝成田空港行列車増発

JR 東日本千葉支社は、3月14日 (土) のダイヤ改正で、成田エクスプレス (NEX) の早朝上り列車と、夜間下り列車の2往復を佐倉駅に停車します。

また、直前まで乗車列車が決まらない場合などに乗車日・乗車区間のみを指定できる「座席未指定券」を導入します。同指定券は、車内の空いている指定席が利用できるほか、乗車する列車が決まり次第、追加料金なしで指定席への変更が可能です。

さらに、成田空港の早朝時間帯に発着する快速列車が増発されるほか、成田線の成田—我孫子間の一部列車が上野東京ライン経由で品川まで直通運転されます。

なお、同社は車内販売サービスを縮小することを発表しており、成田エクスプレスの車内販売は3月13日で終了します。

【下り】

種別	津田沼発	千葉発	佐倉発	成田発	空港第2ビル着	成田空港着
快速	5:59	6:12	6:31	6:47	7:00	7:03

【上り】

種別	成田空港発	空港第2ビル発	成田発	千葉着	東京着	行先
通勤快速 ※土休日は快速	7:22	7:25	7:38	8:08	8:48	逗子

* 太枠…3/14以降増発区間、現在、下り線は佐倉止まり、上り線は成田発となっています。

2014年訪日外国人数 過去最高に

日本政府観光局（JNTO）によると、2014年の訪日外国人数は前年比29.4%増の1,341万4千人となり、これまで過去最高だった2013年の1,036万4千人を300万人余り上回りました。ビザの大幅緩和や、アジア地域の経済成長に伴う海外旅行需要の拡大、円安進行による訪日旅行の割安感の浸透などが増加に寄与しました。

国・地域別では主要18地域のうち、英国、ロシアを除く16地域が過去最高を記録しました。また、ロシアを除く17地域で前年比二桁増の伸びを示しました。

特に中国からの訪日旅行者数は前年比83%増と大きく伸び、初めて200万人を突破しました（これまでの過去最高は2012年142万人）。2012年に伸び悩んだ反動から2013年9月から16カ月連続で各月の最高を記録しています。大型クルーズ船が1年を通じて多数寄港したこと、航空便の新規就航などが増加につながりました。

なお、訪日外国人数と出国日本人数の合計が1964年の統計開始以来、初めて3,000万人を突破しました。

2014年 訪日外国人数（JNTO推計値）

単位：人

国・地域	2014年	2013年	伸率(%)
台湾	2,829,800	2,210,821	28.0
韓国	2,755,300	2,456,165	12.2
中国	2,409,200	1,314,437	83.3
香港	925,900	745,881	24.1
米国	891,600	799,280	11.6
タイ	657,600	453,642	45.0
豪州	302,700	244,569	23.8
マレーシア	249,500	176,521	41.3
シンガポール	227,900	189,280	20.4
英国	220,100	191,798	14.8
フィリピン	184,200	108,351	70.0
カナダ	182,900	152,766	19.7
フランス	178,600	154,892	15.3
インドネシア	158,700	136,797	16.0
ドイツ	140,200	121,776	15.1
ベトナム	124,300	84,469	47.2
インド	87,900	75,095	17.1
ロシア	64,100	60,502	5.9
その他	823,100	686,862	19.8
総数	13,413,600	10,363,904	29.4

注：2013年の数値は確定値、2014年の数値はJNTOが独自に算出した推計値。

2014年 訪日外国人数・出国日本人数

単位：人

月	訪日外国人数	伸率(%)	出国日本人数	伸率(%)
1	944,009	41.2	1,253,404	-7.9
2	880,020	20.6	1,404,873	-1.8
3	1,050,559	22.6	1,596,751	-3.4
4	1,231,471	33.4	1,189,132	-4.4
5	1,097,211	25.3	1,280,765	1.2
6	1,055,273	17.1	1,289,029	-0.8
7	1,270,048	26.6	1,414,912	-2.7
8	1,109,569	22.4	1,783,127	-3.0
9	1,099,102	26.8	1,520,863	-2.1
10	1,271,705	37.0	1,417,766	-5.2
11	1,168,500	39.1	1,355,000	-3.2
12	1,236,100	43.0	1,397,000	-5.4
計	13,413,600	29.4	16,903,000	-3.3

出典：日本政府観光局（JNTO）

トランジット観光ツアー 拡大

成田の国際線トランジット旅客を対象とした成田空港周辺観光ツアーが本格的にはじまりそうです。

今回、成田市役所が窓口となり、観光案内ボランティアガイドを募集しています。ガイドが同行するのは、成田市、芝山町、多古町の3コースになります。ツアーは毎日あり、3月開始予定です。

これは、「トランジット旅客の訪日観光促進協議会」（トランジット旅客の取組施策を関係者が連携して推進するため設置された。JAL、ANAなどの航空会社、イオンモール成田、酒々井プレミアム・アウトレット、国交省、日本政府観光局（JNTO）、千葉県、空港周辺自治体、NAAを構成員とする）がすすめるプロジェクトで、トランジット旅客に日本の魅力を紹介することで、次回以降の訪日旅行促進を図ることと、東京オリンピック・パラリンピックに向けた観光ガイドの充実を目指しています。

問い合わせ：成田市役所観光プロモーション課
ボランティアガイド担当
0476-20-1540

羽田に国内LCC乗り入れ 国交省認める方針

太田国交相は1月16日、羽田空港に国内LCCの乗り入れを初めて認める考えを明らかにしました。

深夜時間帯に設定されている1日40便分の発着枠のうち、現在使われているのが26便分ということもあり、この時間帯の国際線に限るとしていません。

現在、ピーチ・アビエーション（APJ）が今夏にも、羽田—台北線の運航を始める方針であると伝えられており、今後は他のLCCも就航を検討するとみられています。

福岡空港 2本目の滑走路

政府は、福岡空港の滑走路増設を行うため、2015年度当初予算案に文化財調査や設計のための経費数億円を盛り込む方針を固めました。用地買収や工事には約10年かかる見通しで、2020年半ばの完成を目指すとしています。

福岡空港は昨年度の着陸回数と乗降客数は、羽田、成田に次いで国内3位で、滑走路1本の空港としては国内最多。年間発着回数は処理容量を超えており、遅延が常態化していました。また、地元経済界などからの要望も上がっていました。

増設の総事業費は1,800億円で、うち国が1,100億円、福岡県と福岡市が計500億円、民間事業費200億円が見込まれています。

フライト20分 世界最短の国際路線

オーストリアの格安航空会社、ニキ航空（NLY）は4月から、世界で最も近距離の国際線を新たに就航させると発表しました。

その路線はオーストリアの首都ウィーンとスロバキアの首都ブラチスラバを結ぶもので、約50kmしか離れておらずフライト時間はわずか20分ほどとなり、ニキ航空では「世界最短の国際路線だ」としています。

ちなみに英国のローガンエアーが運航する「世界最短の国内路線」、ウェストレー—パパウエストレー間のフライト時間はたったの2分です。



関空の管制塔は沈まない！

関空は海上埋め立て空港。ターミナルはジャッキシステムで沈下対策をしていますが、高さ86mの管制塔は、一辺18mと細いため傾きに弱く、不同沈下に最も気を使わなくてはならない建物です。どのような対策をしているのでしょうか。

管制塔の基礎部分には、直径80cm、高さ22mもある鋼管の杭を168本も打ち込んでいます。これらの杭により強化された地盤の上に厚さ4mもある鉄筋コンクリートの基礎部分を置き、コンクリートと管制塔をボルトで固定しています。つまり、多くの杭により強固な地盤を築き、その上に厚いコンクリートの基礎を備えた管制塔を乗せているということです。

しかし、この対策のみでは不同沈下から完全に免れることは難しいため、ターミナルと同様にジャッキアップシステムを採用しています。しかし、人力で高さ調節を行うターミナルとは異なり、機械が行っています。

管制塔の柱には常時、復動型油圧ジャッキと呼ばれるジャッキが組み込まれ、不同沈下が起こると自動的に各柱を上げ下げし調節しています。このシステムは、柱の少ない管制塔だからこそ実現したもので、柱が906本（開港時の数）もあるターミナルではコストがかかりすぎて現実的ではありません。

写真でもわかるように、管制塔の最下部を広げた形状にすることで安定性を増加させるなど、海上埋め立て空港ならではの工夫が多く見られます。



写真 安井建築設計事務所 HPより

地元小学生を劇団四季の公演に招待

1月8日・9日、成田国際文化会館で「芸術鑑賞会」を開催しました。

空港周辺地域の成田市・富里市・山武市・芝山町・多古町・神崎町・栄町・河内町の小学6年生2,136名を招待して、劇団四季によるミュージカル「魔法をすてたマジヨリン」を鑑賞して頂きました。

開催後、引率の先生からは「テレビやインターネットでは感じるできない体験ができた」、児童からは「悪い人でも、良い心を持たない人はいないことを学んだ。友達を大切に、大人になっても誰にでも優しく生きて行きたい」など、たくさんの感想文が寄せられました。

平成20年度から始まった芸術鑑賞会は、これまでに延べ14,688名の児童が鑑賞しました。



写真提供：劇団四季

NAA アートギャラリーの催し

PO/AO ～光と影～

期間 2月5日(木)～24日(火)

内容 ハワイの創世神話によるとアオ(AO)は昼間や光を、ポー(PO)は夜や暗闇を意味します。ネイチャー、夜景、ポートレート、スナップと各ジャンルのエキスパートが集う写真企画展、表題通り、各ジャンルのエキスパートが光と影を表現します。

副題として「写真が上達する写真展」というテーマも掲げています。ぜひご覧ください。



NAA HPより

CS セミナーのお知らせ

「接客マナー講座」

日時 2月4日(水)・17日(火)・
18日(水)・25日(水)

13時00分～14時00分

14時30分～15時30分

場所 事務局へお問い合わせください。

講師 (株)GMR 田井 暢子 氏

内容 お客様をお迎えするスタッフの一員として身につけておきたいサービスのポイントを学んでいただけます。

「ユニバーサルサービスセミナー」

日時 2月26日(木)・27日(金)

14時00分～17時00分

場所 第2PTB 2階国際会議室

講師 NPO 法人航空フォーラム

内容 ターミナル内で車椅子等を使用し、高齢者やお体の不自由な方のお気持ちを理解しながら、介助方法を学んでいただけます。

「英語セミナー」

日時 2月19日(木)

14時00分～15時30分

場所 第2PTB 2階国際会議室

講師 (一財)成田国際空港振興協会

内容 いざというときに役立つワンフレーズやご案内方法を、空港でよく聞かれるシーンをもとにご紹介します。

【お問い合わせ】

成田国際空港 CS 協議会事務局

0476-34-5144 mail: cs@naa.jp

航空科学博物館のイベント

入館者500万人達成ありがとうキャンペーン

2014年12月21日の入館者500万人達成を記念して、入館者に「LCCペア航空券」や「ホテル宿泊券」、「エアライングッズ」が当たるキャンペーンを実施中です。

【お問い合わせ】

航空科学博物館 0479-78-0557

歌舞伎を成田から世界へ発信！『Kabuki Gate』オープン！

NAAは、海外へ出発されるお客様や乗り継ぎのお客様に、楽しく思い出に残る滞在時間を過ごしていただくため、第1PTB南ウイング3階出国手続き後のエリアに『Kabuki Gate (カブキゲート)』をオープンします。

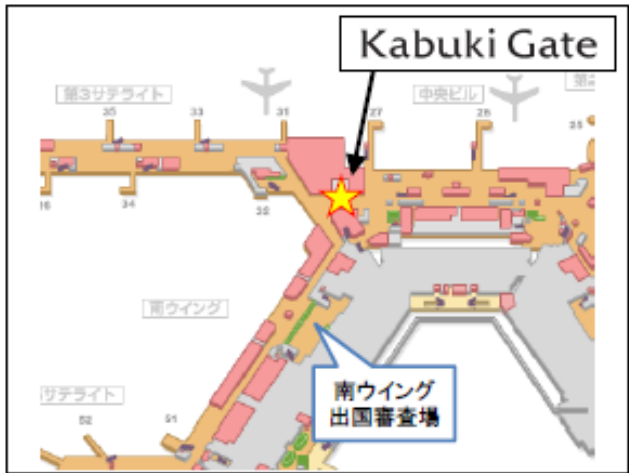
Kabuki Gateは、本物の歌舞伎衣裳とかつらの展示や隈取りフェイスアプリなどが楽しめる体感型ギャラリーと、オリジナルグッズや歌舞伎にまつわる選りすぐりの商品を集めたショップからなり、日本を代表する伝統芸能の歌舞伎の魅力が味わえる空間となっています。

オープン日：2015年3月27日(金)

営業時間：07:30～20:30

入場料：無料

面積：約90㎡



NAA プレスリリースより

語学教室生徒募集中

振興協会では、空港スタッフを対象とした語学教室の受講生を募集しています。一度無料体験することも可能です。詳細は下記までご連絡ください。

中国語中級：火曜日 18:00-18:55

英語初級：水曜日 18:00-18:55

英語中級：水曜日 19:00-19:55

英語初級：木曜日 19:00-19:55

[期間/料金] 6カ月(22回)/37,000円(税込)

※テキスト代は別途

(一財) 成田国際空港振興協会
公益推進部 語学教室担当
TEL:0476-34-6333

TABIMORI 一層便利に

成田空港の訪日外国人向けアプリ「TABIMORI」が大幅に機能アップしました。乗換案内がオフラインで検索可能になり、通信環境に関係なく使えるようになりました。また、生活文化情報コーナーが充実し、日本の食事メニューを写真付きで検索できたり、電車やバス、タクシーなど公共交通機関の乗り方も詳しく紹介しています。

尾翼

正月早々不愉快な思いをした。我が家では女房が小さな酒・タバコ屋を営んでいるが、成人の日の連休前にその女房がインフルエンザでダウン。つぶれそうなのだから、長く閉めておくとか何か不幸があったのではないかと近所に噂がたつと困るので、週末のゴルフを諦め私が店をみるようになった。

店番をしていると、私の知らない客が入ってきてタバコの銘柄を言うが、品数が多い慣れていないためなかなか取り出せない。まごついていて「爺様か、しょうがねえなあー 母ちゃんはいないのか」の一言。女房と四歳しか年の離れていない私を義父か叔父と間違えているのである。もう一件、七十を超えて見える老婆が入ってきて、まるで年上の者に接するよう「お爺さんライター頂戴」と馴れ馴れしく話しかけてくる。

この無礼者二人に対して怒鳴りつけるわけにもいかないので苦笑いをしてやり過ごしたが、内心ショックであった。

紅顔の美少年と言われた時期もあった私であるが、六十代前半にして後期高齢者に見られている。この深刻な事態を受けて、髪は黒く染め直すこととし、化粧水も買ってきて顔の手入れをしようと思いつき、一連の経過を女房に話すと、アハハ：と馬鹿笑いしながら「あなたの場合染めるほど毛が無いし、酒浸りの生活習慣を直した方がいいじゃない。太り過ぎ痩せ過ぎは老けるわよ」と手厳しい。

こうなったら老け顔を逆手にとって自分に利するような方策を考えよう。

(Y・S)